

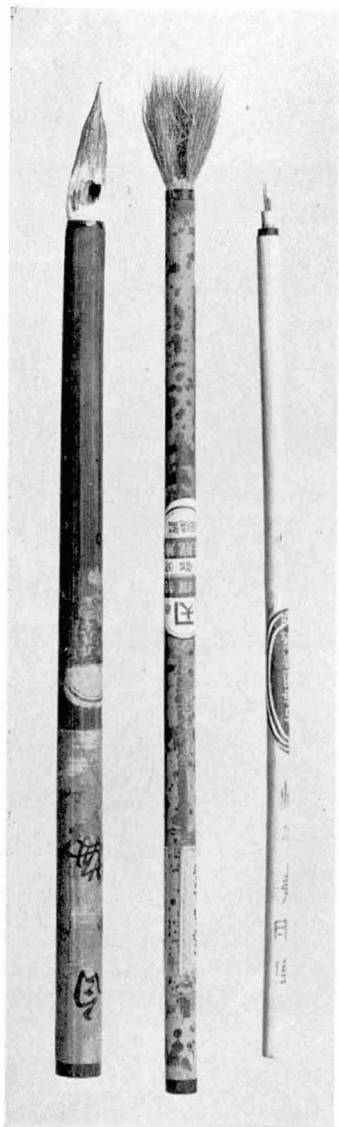
第五圖版説明

〔ヒメマルカツラブシムシ〕幼蟲の被害物。

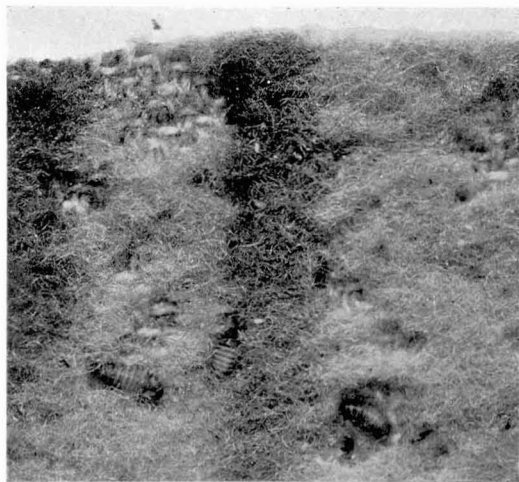
1. 毛筆、向つて左は筆毛の基部に近き所に孔を穿たれ、中央は筆毛の中程を、右は筆毛の先端殆んど全部蝕害されたるを示す。
2. 毛布を加害しつゝある〔ヒメマルカツラブシムシ〕の幼蟲。
3. 被害白米。

(1は少々縮小、2, 3は少しく膨大)。

〔防蟲科學第一號參照〕。



1



2



3

「ヒメマルカツラブシムシ」に関する文獻

學名 *Anthrenus verbaci* Linnaeus.

山 田 保 治

1. 松 村 松 年 日 本 害 蟲 編 481—483頁 [明治三十二年] 1899.
2. 大日本害蟲全書後編 260—261頁 [大正四年] 1915.
3. 磯 部 辰 雄 毛類製品の貯藏と其害蟲 科學知識第四卷第四號 39—40頁 [大正十三年] 1924.
4. 山 田 廣 毛織物の蟲害豫防法の話 化學工藝第十二卷第七號 16—29頁 [昭和三年] 1928.
5. 横 山 桐 郎 最新日本蠶業害蟲全書 126—127頁 [昭和四年] 1929.
6. 日本産經節蟲の研究(二)、[ヒメマルカツラブシムシ]の形態並に生態、蠶業試験場報告第七卷第九號 [昭和四年] 1929.
7. 名 和 梅 吉 害蟲防除寶典 65—66頁 [昭和四年] 1929.
8. 北 隆 館 應用動物圖鑑 481—482頁 [昭和五年] 1930.
9. 丸 毛 信 勝 實用昆蟲學 306頁 [昭和六年] 1931.
10. 北 隆 館 日本昆蟲圖鑑 688頁 [昭和七年] 1932.
11. 松 村 松 年 大日本害蟲圖說 932—933頁 [昭和七年] 1932.
12. 矢 後 正 俊 [ヒメマルカツラブシムシ]の集まる花と集まらぬ花の調査、病蟲害雜誌第二十卷692—696頁 [昭和八年] 1933.
13. 岩 田 勇 三 毛類製品の害蟲と其驅除法(二)、科學と工業第八卷第八號20—24頁 [昭和八年] 1933.
14. 桑 名 伊 之 吉 新編家庭の害蟲と其防除 116頁—118頁 [昭和九年] 1934.
15. 廣 瀬 幸 一 姫丸經節蟲防除の一策として集花驅殺の効果、昆蟲世界 第三十八卷 50—52頁 [昭和九年] 1934.
16. 山 田 保 治 毛織物の害蟲に就て 防蟲科學第一號9—14頁 [昭和十二年] 1937.
17. 陸軍被服本廠 毛織物の害蟲と其防除方法 發行年月不詳.

本文は、防蟲科學第一號、[ヒメマルカツラブシムシ]の記載の終りに附け加へるつもりで居たのであるが、抜けて居たので此所に登載することと致した。[終り]